

沿 革

一般社団法人 建築研究振興協会

- 1971年(昭和46年)10月 任意団体・建築研究振興協会を設立(建設省建築研究所内)
- 1972年(昭和47年)7月 建設省建築研究所構内に工事用材料検査所を開設
- 1973年(昭和48年)5月 専任の事務局長を置く
- 1975年(昭和50年)2月 事務所を成田ビル(新宿区)に移転
- 1976年(昭和51年)4月 事務所を中島ビル(新宿区)に移転
- 1976年(昭和51年)10月 社団法人建築研究振興協会設立総会を開催
- 1977年(昭和52年)1月 社団法人の設立について建設大臣より許可を受ける(8日)
- 1978年(昭和53年)3月 建設省建築研究所の筑波移転のため、工事用材料検査所を閉所
- 1979年(昭和54年)4月 工事用材料検査所の業務を開始(八王子市)
- 1979年(昭和54年)4月 国際地震工学会(IAEE)の中央事務局業務を受託
- 1980年(昭和55年)7月 工事用材料検査所「板橋分室」を開設、業務を開始
- 1982年(昭和57年)12月 事務所を建築会館(港区)に移転
- 1986年(昭和61年)3月 茅ヶ崎試験所を開設、業務を開始
同時に他の検査所を八王子試験所、板橋試験所と改称
- 1993年(平成5年)4月 CIB(国際建築研究情報会議)の準会員となる
- 1995年(平成7年)12月 業務拡大に伴い「建築物調査診断センター」及び
「耐震診断委員会」を設置
- 1996年(平成8年)7月 阪神淡路大震災の応急危険度判定技術者の派遣に関し
建設大臣より感謝状を受ける
- 1997年(平成9年)5月 創立20周年にあたり建設大臣より表彰を受ける
業務拡充を図るため「技術顧問制度」を設立
- 1997年(平成9年)6月 RILEM(国際材料構造試験研究機構連合)の賛助会員となる
- 1999年(平成11年)6月 「建築住宅研究所」を設立
- 1999年(平成11年)8月 「一級建築士事務所」を開設
- 2003年(平成15年)5月 (独)建築研究所内に「つくば分室」を設置
- 2004年(平成16年)10月 仙台市に「東北分室」を設置
- 2007年(平成19年)5月 創立30周年記念シンポジウムを開催・報告書発行
- 2008年(平成20年)4月 工業標準化法に基づく試験事業者登録制度(JNLA)に
八王子試験所、板橋試験所を登録
- 2009年(平成21年)4月 「建築物調査診断センター」を「調査診断部」に改称
- 2009年(平成21年)9月 板橋試験所を埼玉県戸田市に移転、戸田試験所と改称
- 2009年(平成21年)9月 「つくば分室」を閉所
- 2012年(平成24年)4月 「一般社団法人建築研究振興協会」に改称
- 2014年(平成26年)3月 「茅ヶ崎試験所」を閉所
- 2020年(令和2年)12月 「八王子試験所」を閉所、戸田試験所に統合